

島根原発・エネルギー問題県民連絡会」県代表者会議

4月13日（日）午後1時より大田市内で開催され、県下より約34名の参加がありました。地元大田からは、7名が参加しました。

始めに、保母事務局長より、経過報告と今後の提案があり、各地から問題提起も含まれた発言、熱気一杯の会議となりました。

久しぶりの再会で盛り上がる一方、政府の「エネルギー計画」には、怒り心頭でした。

地域連絡会の再開が必要ではないか。県連は、今後どのようになるのか？等々喧々諤々の討議を行いました。

激論を行いました。

市民発電所をつくる必要があるのではないかと！でもそんな簡単な事ではないと思いますが？

あくまでも県連が主導すべきだと思いますが。それは、違います。地域が独自で取組みを強める必要があると思います。如何でしょうか？

次の点を確認しました。

● 地域連絡会の活動を再開しましょう。

● 受任者、署名者にお礼の手紙を届けよう。

予告

7月20日（日）「島根原発稼働阻止に向けた住民大集会」 松江

5000人規模